

	番号	項目	内容	ステップ	KPI	
				アップ	設定	
個別事業の内容 ※(注)3	1	結婚・子育てに関する意識調査の実施	<p>【スケジュール(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4～6月:調査の項目、手法、対象等の検討、設定 ・7～11月:調査委託の事業者選定、調査の実施 ・12～3月:調査結果の分析、施策立案の方向性決定、審議会の開催 <p>【調査方法(案)】</p> <p>○結婚支援について 対象者:20～39歳の男女 各1,500人 抽出方法:住民基本台帳から無作為抽出(市町村が実施) 設問:交際、結婚、少子化対策に対する考え方等(市町村と共同で策定) 配布:郵送 回答:無記名アンケート(回収は用紙またはWEB)</p> <p>○子育て支援について 対象者:未就学児保護者 約6,000人/小学生の保護者 約7,000人 設問:理想と現実の子供数、子育て支援制度、子育てで負担に思うこと等(市町村と共同で策定) 配布:幼稚園、保育所、小学校等を通じて配布(市町村経由で実施) 回答:無記名アンケート(回収は用紙またはWEB)</p> <p>【有識者会議】 県子ども計画策定にかかる審議会で調査結果の報告、今後の施策立案の方向性等を議題に諮る。</p> <p>【調査結果の公表】 県HPIにて公表。また、県SNS(LINE、Twitter等)でも計画公表をしている旨を周知する。</p> <p>【調査結果の活用】 令和7年度に策定することも計画において、調査・分析結果の引用を行うほか、今後の施策の方向性についても記載を行う。(令和5年度調査、令和6年度策定作業、令和7年度策定)</p>		○	
	【次年度以降に向けた事業の方向性】 本事業で得た調査結果を元に結婚・子育てに関する支援施策の方向性や具体的内容を決定し、次年度以降の事業実施に活かす。					
	【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 三重県「みえの子どもや子育てを取り巻く状況等調査事業」					
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値	
	合計特殊出生率			2	1.43 (R3時点)	
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績		
	合計特殊出生率			1.43 (令和3年)		
	婚姻件数		件	3,264 (令和3年)		
婚姻率			3.6 (令和3年)			
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値	
	調査研究結果を掲載したHP等のリーチ数		件	3,000	-	
	連携市町村数		市町村	30	-	
	有識者会議の開催数		回	1	-	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	市町村と連携して調査事業を実施する。					
	【市町村の役割】 ・調査項目の設定について、県及び市町村の意見を反映させるための協議の参加 ・県民への調査にかかる事務(調査対象の抽出作業、配布等) ・県からフィードバックされた調査結果を元に、市町村にて今後の施策への反映を検討					
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	調査の実施から分析までを専門の民間事業者へ委託することで、民間と連携した結婚・子育て支援の方法の検証等を行う。また、方向性決定の際には有識者会議にも諮り、次年度の事業実施内容に反映させる。					